

日程第2 . 一 般 質 問

議長（倉又 稔君）

日程第2、一般質問を行います。

2日に引き続き、通告順に発言を許します。

田中 立一議員。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。〔7番 田中 立一君登壇〕

7番（田中 立一君）

おはようございます。

市民ネット21、田中 立一でございます。

発言通告に基づいて、1回目の質問をいたします。

1、匠の里プロジェクトについて。

系魚川ジオパーク匠の里創生事業「匠の里プロジェクト事業」が始まりました。8月31日まで、4組の手作り工芸作家の家族を募集しています。ワークインレジデンスの1つの形態として、移住と交流人口の拡大が期待できる事業と思いますが、現在の申し込み状況と今後の取り組みについて考えを伺います。

(1) 申し込み状況と支援策について。

(2) 交流人口拡大への活用など今後の展開について。

2、有害鳥獣対策について。

(1) 有害鳥獣による農作物の被害が年々深刻さを増してきていますが、今年の秋は特に熊が人里に大量出没することが予想され、市民も不安に思っています。

加えてイノシシも人家周辺に現れるようになり、熊と共に人的被害が発生しないよう対策が求められています。

今年の有害鳥獣の出没状況と被害、対策について伺います。

(2) 女性ハンターについて。

有害鳥獣の被害がふえる一因に猟友会員の高齢化、減少が挙げられますが、一方で女性ハンター、いわゆる「狩りガール」が急増している話も聞きます。

当市における猟友会の現状と女性ハンターをふやすことへの考えについて伺います。

3、耕作放棄地の課税強化について。

(1) 平成29年度から予定されている耕作放棄地に対する課税強化について、農家の間で戸惑いの声が聞かれます。

政策の内容と取り組みについて伺います。

(2) 農地の集積が目的ですが、当市の集積状況について伺います。

4、権現荘の経営計画について。

権現荘がリニューアルされて1年が経過しましたが、当初予定された収支に届かず、経営計画の

見直しも行われました。

経営計画について取り組み状況と今後の対応を伺います。

(1) 利用者及び収入増に向けた取り組みについて。

収支状況と今後の見通しについて。

10月以降の支配人について。

インバウンド誘客の取り組みについて。

宿直に使われた客室はじめ権現荘の修繕予定について。

(2) 経費節減の取り組みについて。

食材、飲料、売店の原価率について。

残業時間の軽減について。

(3) 温泉センター統合の検証について。

以上、1回目の質問を終わります。よろしく申し上げます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

おはようございます。

田中議員のご質問にお答えいたします。

1番目の1点目につきましては、ほぼ移住の意向を固めていただいている方が2組4名、そのほかに調整を進めている方が3組5名であります。移住の暁には、住宅の改修を施した後、家賃及び光熱費の3年間で補助とし、初年度の作品制作委託を行うことといたしております。

2点目につきましては、移住者ならではの視点でまちづくりに参画をしていただき、地域の活性化を図るとともに地元の工芸作家等と連携をいたしまして、イベントの開催などによりまして交流人口拡大につなげていきたいと考えております。

2番目の1点目につきましては、当市においてもツキノワグマの目撃情報は、前年度を上回っており、また、イノシシも春から民家近くで目撃をされております。今後も猟友会の協力を得て駆除活動を継続していくとともに、広く広報で呼びかけ、被害防止に努めてまいります。

2点目につきましては、市内猟友会における女性会員は1名ですが、今後も狩猟免許や猟銃所持に係る費用を補助するなど、女性ハンターを含めた若手の猟友会員の増加に努めてまいります。

3番目の1点目につきましては、農振地域内の利用可能な遊休農地について、農業委員会が農地所有者に対し、意向調査を行った上で勧告した場合、課税が強化されるものであります。

2点目につきましては、28年度当初の農地集積率は42.9%となっております。

4番目の1点目の1つ目につきましては、リニューアル後の昨年8月から1年間の収支では、約400万円の黒字となっておりますが、28年度上半期の実績を見た上で年間収支の見直しを行いたいと考えております。

2つ目につきましては、現在、検討中であります。

3つ目につきましては、シャルマン火打スキー場や観光協会と連携した中で進めてまいります。

4つ目につきましては、現在、防音工事の費用を調査中であり、その結果を受けて判断をさせていただきます。

2点目の1つ目につきましては、食材料の原価率は7月末で43.9%であり、売店は74.3%であります。

2つ目につきましては、6月までに3名の職員を採用し、時間外勤務の削減に努めております。

3点目につきましては、昨年8月以降の日帰り入浴者数については、旧温泉センターを合わせた利用者数より2割以上増加いたしております。

また、収支につきましては、発生をいたしました旧温泉センターへの赤字繰り入れ分約900万円が権現荘の会計の中で補填されております。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては、所管の部・課長からの答弁もありますので、よろしくお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

まず、匠の里プロジェクトであります。

既に、手や職や技術を持っている手づくり工芸作家、当地に招くということで、以前から提唱しておりますワーク・イン・レジデンスあるいはアーティスト・イン・レジデンスと通じるころがあって、移住促進策として、また空き家対策、さらに交流人口の拡大にもつながる事業として非常に期待をしております。

ただ、うまくいってほしいのですが、募集のチラシや市のホームページを見ただけでは、このプロジェクトはどのような目的があって、なぜ工芸作家なのか、なぜ根知なのか、今後どう展開していくかストーリー性が見えにくいため唐突に出てきた印象も正直、持っております。

また、家族が移住するということになりますと、子育てや医療、教育、福祉、地域の生活習慣など多岐にわたるケアが必要になります。それをどのようにしていくのか。入る前のいい話ばかりでなくて長い目で取り組む覚悟がないと難しいところがあり、失敗する懸念もありますので、少し詳しくアウトラインを伺いたいと思います。

まず、先ほどの答弁では、2組4名が決まって、さらに3組5名と予想を上回る、予定よりも上回る数が、今、申し込み状況にあるわけですけども。申し込みの問い合わせ状況等合わせて、その辺はどのようになっているのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

おはようございます。

今ほどのご質問にお答えいたします。

問い合わせ状況ということでございましたが、基本的には我々のほうに電話で問い合わせずとかというのは、本当に数件というような状況です。今回、やはりいろいろ今お話をさせていただいている

方たちについては、いろんなデザインフェスタとかそういったところでお声がけさせていただいたり、そういった方からのつながりというような形になっております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

今、決まった2組というのは、どういう種類の工芸をされる予定の方ですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

2組の方につきましては、1組の方は絵描きさんであります。もう1組は、フラワーアレンジメントを主としている方たちという状況です。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

当初、4家族の募集をしているわけですが、今、それよりも多い数が、これから選考するのでしょうか。それとも全部、受け入れていく予定でしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

申込期限が8月31日でしたので、そこを一つの基準として判断をしまいたいと思います。

ただ、全体の予算の中でおさまれば、できるだけ多くの方に来ていただければ効果があるかと考えておりますので、その辺は今後、また庁内で相談しながら進めていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

予算上の大きなウエートを占めるのは、空き家の改修かなというふうに察しているんですけども、空き家の改修についての上限とか条件とかそういったものは、どのようになっていますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

空き家の改修につきましては、基本的に水回り等の生活面で最低限確保しなきゃいけないものに

については、市のほうで、この事業として改修をさせていただくと。ほか、要は移住を希望される方が自分の工房とかということでどんなふうにしたいかというようなことがあれば、DIYということですが、自分で材料を買ってきてやるなりそういった形で改修していくと。これらについては、我々、今、空き家のほうの持ち主さんと相談しながら、DIYも認めてくださいというような形の中で空き家の選定をしております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

予算上で1件当たりの上限とかそういったのを聞きたいんですけど。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

予算上は、おおむね175万円の4カ所で700万という総額の枠で考えております。

ただ、建物の状況等によって、この辺は少し流動的で、余分があればほかへ回すとかといったことも可能ではないかというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

この募集の仕方ですけれども、チラシは見てますし、ホームページなんですけど、具体的にどういう募集の仕方をされてこられましたか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

募集方法ですが、ホームページに載せた以外では、移住者を対象としてる雑誌、それから、今回は陶芸等の趣味の方の雑誌とかあるんですけど、そちらのほうへ記事なり募集要項ということで掲載をさせていただいております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

市としては、このプロジェクトをするに当たって、どういうクラフト作家が来てほしいとか、そういう考えはあって臨んでいるんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

斉藤定住促進課長。〔定住促進課長 斉藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（斉藤喜代志君）

基本的には、自分のなりわいとして工芸とかで、自分の、要は技術で物をつくったりして、それを販売するというようなことで生計を立てられる方という定義でありまして、特にどの分野というふうには限らないであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

今後なんですけれども、ことしは4家族を募集して、今後は、またさらに広げて一つの根知なら根知地区で工芸の人を多く集めてという、そういう考えはあるんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

斉藤定住促進課長。〔定住促進課長 斉藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（斉藤喜代志君）

今回は、根知地区を一つの導入地区として対象を絞って募集をかけているところです。今後も根知地区への導入というのを図っていきたいとは思いますが、ただ、根知だけではなくて、ほかの地区についても、これが匠になっていくかどうかというあたりが、またその各地区及び集落等との話になると思いますが、ターゲットを絞って、どんな人に来てもらいたんだというターゲットを絞って移住促進を図っていくということは進めていきたいですし、今回の匠の件につきましては、こういった、要はなりわいとしては自分で持っておられる方がこちらへ来ていただくということですので、ほかにもまだ広くエリアを今度は広げて行って、イベント等についても横展開でいろいろと各地区ごとに連携できたり、あと町場のほうでいろんなイベントができたりといったことで交流人口の拡大とか、そういったものにもつながっていけばいいなというふうには考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

ということは、根知に限らず市内いろいろなあらゆるところを対象に今後広げていくと。私、そういったことは、それでいいなとは思いますが、もう一つは、群馬県の水上にたくみの里、同じ名前の匠の里があります。このことはご存じですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

斉藤定住促進課長。〔定住促進課長 斉藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（斉藤喜代志君）

申しわけありません。水上の件については、私、承知しておりません。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番(田中立一君)

私も行ったわけではないんですけども、根知に限らず広くクラフト作家を募集するのは、それはそれでいいとして、もう一つは、水上ではたくみの里としているんなクラフト作家が1つの地域内にあって、それこそ、わらや和紙、木工、竹いろんなものがある、そこで大人も子供も体験して、レンタサイクルもあって各工房を自由に回って、1日で回り切れないから宿泊したり、またそのためにリピートがあると。またその中には、道の駅等総合案内とか特産品の販売とかそういったものも多く展開しておるわけなんですけれども、私はそういったことも将来的に考えて、この事業を着手したのかなというのほそかに期待しておったんですけども、その辺はちょっと外れたんでしょうか、どうでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長(齊藤喜代志君)

匠の里の事業のスタートの時点で、公民館単位ぐらいの地区を想定していこうということでしたが、例えば集落、ある程度限定して、ぐっとコンパクトに、それこそ五、六軒のまとまりが匠の里という方法もあるでしょうが、そうじゃなくて、例えば今回、根知ですので、根知ならいろんな上や中やや下やというような形で、いろんな形で点在な、要は匠の工房が点在している中を散策してもらおう。そういったのをテーマとしたイベント等もやってもらえればというふうには考えております。そういったことでの交流人口の拡大というのも、今後は狙っていきたいというふうには考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

田中議員。

7番(田中立一君)

これは何人ぐらい、あるいは何軒ぐらいを移住させようとか、していただくとか、そういう目標的なものは持っているわけではないわけですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長(齊藤喜代志君)

全体的に何人という目標は、具体的には設定しておりません。

ただ、今年度は4組10人ぐらいを目標に進めていきたいということで考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

田中議員。

7番(田中立一君)

3年過ぎて実費等を負担すると、家賃等をどのように設定していかれる予定でしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

3年間、家賃については、こちらのほうで支援しますという形になっておりますが、その後について借家でいくか、もしくはまた購入されるか、そういったあたりは、その3年間の中で我々も入って家主さんと協議をしながら、後は移住者の方の状況によって対応していきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

今、一番心配なのは、せっかく移住してきて、なれ始めてきたなとこっちが思っているときにやめられたということが、一番懸念されるわけですよ。作家さんがよくても家族がついておられれば、やはり奥さんや子供さん等がいろいろとあるわけなんですけれども、そういった人たちのケアもこれから必要になってくるということなんですけれども、他の課との連携とかそういったことは、されているのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

移住者、移住希望というか今回、匠で応募されてこられた方、今この2組4名については、事前にといいますか一度こちらの状況を見に来ていただいております。そのときにいろいろ根知でいろんなことをやっていらっしゃる方との交流会とか、そういったものも持っております。あわせて、今後、要は自分がこの空き家がいいなといったところの集落等との交流会とか、そういったことも考えて地区全体、集落全体でのサポート、受け入れ体制というものを醸成していきたいというふうに考えておりますし、あと匠の皆さん来られた中では、またいろいろと横のつながりで家族連携とかあるかもしれません。そういったものも地域集落を含めて支援していきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

聞きたいのは、他の課との連携を聞いたんですけども、例えば今月クラフト展がありますよね。それで、このクラフト展、今、美山でかなり盛大に開かれて多くの方がみえると。こういった機会というのは、非常に重要なわけですよ、この事業にとっては。私はそう思うんですけどもね。その窓口は、例えば商工農林になるわけですよね。そういったことで非常に連携等があっという感じがしないかなと思って聞いたんですけども、されているのかいないのかを伺います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

今後は、そういった方たちとの連携というかイベント等の連携というのはあると思いますし、既存で、現在、根知地区に住まわれている作家さん等との交流や話等は、事前に行いながらお互いにここで生きていただくと、暮らし続けていただくということになりますので、そういったことにも配慮はしていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

これはかなり長い期間等を時間を見ながらやっていかないと失敗する懸念が正直あります。いろんなところとの、もちろん地元の人が最も大事かと思うんですけども、いろんなところ、特に子供らと来ると教育関係の、あるいは福祉の関係のほうもいろんな課が連携してサポートしていかないと難しいでしょうし、また体験する期間というものも非常に重要になってくるんじゃないかなと思います。ぜひ成功してもらいたいと思うし、また広げてもらいたいなと思います。

もう一点、提案というか考えあるのかどうかなんですけれども、半農半X、田舎暮らしをしたい人というのは、大規模じゃなくて農業をしたいという方が多いわけなんですけれども、このXの部分は、今回これは自分で仕事を持っているわけなんですけれども、その合間に農業をしたいということに対する展開というのは、考えていますでしょうか。また、そういったことに対する希望等をとっていますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤定住促進課長。〔定住促進課長 齊藤喜代志君登壇〕

定住促進課長（齊藤喜代志君）

半農半Xの部分につきましては、農の希望等には、ある程度お応えしていける農地等については、準備できればというふうに考えております。やはり基本的には、やっぱり工芸作家の工芸の作業が中心で、我々、今、地域への貢献というところでは、集落活動等には必ず参加してくださいという条件づけをしております。農業については絶対条件とはしておりません。要望ある方もいらっしゃると思いますので、そういったところはできるだけ集落のほうと、要は空き家のほうの集落のほうとまた相談しながら準備をしていければなというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

こちらからの要望じゃなくて、相手がそういう意向があれば十分にかねてあげられるサポートが必要だと、そういう体制がつくってもらいたいということを言いたいんです。ぜひ多様な作家が

来られて、今後、交流人口の拡大にもつなげていきたいという考えもあるようですので、非常に期待して見守りたいと思いますので、頑張ってくださいと思います。

次に、2番の有害鳥獣対策であります。

全国的に各地で人的被害が発生しております。人的被害防止について糸魚川市の鳥獣被害防止計画があるわけですが、その中ではイノシシと熊に関しては、人的被害発生が懸念される。その対策として出没時の捕獲を行うとあります。

7月21日と22日の夜に能生の中心街、能生の事務所付近と中央商店街にイノシシが出没しております。ウォーキングや飲みや夜遅くまで歩かれる人がいる時間帯なんですけれども、そういったことで人的被害が非常に懸念されておりましたが、これについてはどのような対応をされたでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

おはようございます。

7月21日の件については、翌22日の朝にイノシシが出没したという連絡が市役所のほうに入ってきて、安心メールを出したのと、あと周辺の区長さんのほうへイノシシが出ましたよという通報をさせていただきました。

また、7月の22日の夜に出没した件につきましては、その日の夜に安心メールを出したのと、能生事務所のほうでおおむね終電が、一番最後の電車が来るまで周辺をパトロールさせていただいたと。あと、夜ちょっと遅かったもんですから、翌日になって周辺の区長さんのほうへ連絡をさせていただいたという状況でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

最初は21日の夜、22日の朝に安心メール、これ安心メールの内容なんですけれども、能生地区の県道能生インターチェンジ線と市道能生中央線が交差付近でイノシシ1頭が目撃されたと、そういうふうになりました。これを能生地域の人たちに何人が聞きました。皆さん中央商店街と思わなかったですね。インターチェンジの付近と、これどう思いますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

議員おっしゃるとおり21日の件についてのメール、確かに場所がわかりにくい。近くの公共施設等をもっと少し明示して場所を特定できるように発信すればよかったというふうに考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

先ほどの鳥獣被害防止計画、この中でのイノシシと熊に関しては、人的被害発生が懸念される、その対策として、出没時の捕獲を行うと。そのためのアクションはされましたでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

能生地域の件に関しては、2回とも山のほうへ逃げていったということで、猟友会のほうへは、その旨は連絡したんですけども、特にそのときわなを設置したというような対応は、この件のときに関してはとりませんでした。

以上です。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

その対応の仕方というのは、マニュアルか何かがあってやらなかったということでしょうか。たまたま今回はしなかった、こういったときにはやる、その辺の判断というのはどのようにされるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

一概にこういうふうにするということではないんですけども、ケース・バイ・ケースになるうかと思うんですけども、まちうちでは銃の使用ができないというので、通常、わなの設置という形になるうかと思うんですけども、頻繁に出没するという状況になれば、わなの設置ということも対応してまいるようなことになっておりますが、今回二日で、あとその後、出てこなかったということで、わなの設置までは至らなかったという状況でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

近所に保育園が2つあります。能生小学校もあります。出没、目撃情報は夜だったわけなんですけど、昼間だと非常にそういう被害の懸念もされるし、また保護者の心配もあります。学校・保育園等の対応は、先ほどの答弁の中ではなかったんですけども、どうされたのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

児童生徒が保育園等にいる昼間の出没がある状況であれば、周辺の保育園、幼稚園、小学校等へ通報をさせていただいている状況でございますが、今回2件とも夜中ということでございましたので、今回については、そういう対応はとってございません。

以上です。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

いつあらわれるかわからないわけですね。それで、たまたま夜だったけれども、昼間出る、実際あちこちに昼間出ております。そういった場合、じゃあ被害が出てからでは遅いんじゃないかなと。どういう対策が一番いいのかというのは、また考えることにしてでも、その辺の検討というのは必要なんじゃないかと思いますが、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

議員おっしゃるとおり夜出たから昼間出ないかという、そういうわけでもございませんので、今後、そういう場合についても周辺の保育園、小学校等への連絡をしまいたいというふうに考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

農作物の被害で電気柵が対応策としてありますけれども、電気柵の場合、補助の条件があります。ちょうどその補助の条件の年数が電気柵の耐用年数とほぼ同じというふうに聞いております。中山間地の農業生産者というのは、8年後、さらに高齢化していくと。やはり今、補助の事業を行うに当たって、切れるころの対応というものも考えていかなければならない。金曜日の一般質問の中で、島道の行っているスマートフォンを使った事業もありますが、その辺の説明と合わせてどう考えているかお願いしたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

斉藤商工農林水産課長。〔商工農林水産課長 斉藤 孝君登壇〕

商工農林水産課長（斉藤 孝君）

電気柵の設置につきましては、28年度、今年度の状況で述べ245キロになります。23年度までに20キロでしたので、ここ四、五年の間に10倍以上に延長がふえているという状況になっ

ておりまして、今、議員ご指摘のように耐用年数、それから、それを管理される農家の皆さんの高齢化については、やはり今、ご意見いただいたものを早急に課題の整理に取り組みたいというふう
に考えております。

それから、2点目の島道での新たなイノシシの捕獲システムにつきまして、金曜日の一般質問でも答弁させていただきました。市長のほうから指示がありまして、四国ジビエ株式会社がハンティングマスターというのを設置して、捕獲をしてるので調査しれということで、この3月、四国のほうへ行ってまいりました。

結果、ことしから能生谷の島道地区で、おりを設置して、そのおりに入る動物の体温をセンサーが感知し、センサーが感知しますと猟友会なり農家の皆さんの何人かの方のスマートフォンにメールが入りまして、ボタン操作でもっておりに入っている鳥獣害を確認できると。それによってボタン操作をしますと、おりの扉が落ちて捕獲できるというものでございます。

おりの大きさは、3.6メートル真四角の、高さが1.8メートルのおりで、単管パイプを組みながら鉄のメッシュを組み入れて、あるいは張りめぐらせて設置するおりでございます。地元の猟友会の皆さんにもご協力いただきまして、先週末におりの設置ができたということで、これからハンティングマスターというシステムの設置を早急に取り組んでいきたいということでございます。この効果がどのくらい出るのかということと、それから鳥獣害が市内各所にありますので、糸魚川地域、青海地域でもお声かけした地域があるんですけども、ことしの能生谷の島道の状況・効果を見て検討していきたいということになっております。

以上であります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

ありがとうございます。

次に、女性ハンターですけれども、現在、市内に1名おられるということですね。ぜひその1名の方大事に、またさらに拡大していかれたらと思うんですよね。結構、関心を持っている方が多いというふうに聞きます。それで、そういった女性ハンターの拡大なんですけれども、女性とか若い人に対して、狩猟サミットというのは2013年からあるそうですね。岐阜で第1回が開かれて、ことしが13、14、15、16、4年目ですか、北海道である予定なんですけども、随分、若い人が集まったり、女性が集まったりと、このサミットはご存じでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

五十嵐環境生活課長。〔環境生活課長 五十嵐久英君登壇〕

環境生活課長（五十嵐久英君）

そのサミットの件に関しては、大変申しわけございません、承知をしておりません。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

サミットはサミットでそういった情報等がいろいろとあるということで、そういうのを参考に拡大していただけたらと思います。

先日、日本農業新聞にも金沢市で住んでる方が白山市に移住して、狩り女についての記事の掲載がありました。2013年に白山市に移り住んで14年にハンターになって、石川県内で狩猟免許を持つ女性をことし3月に狩り女の会を集めて結成したと、狩り女の会をね。そのようにいろいろと横のつながりといいましょうか女性の、大阪にもたんぼぼの会というのがあるそうなんですけれども。そういったことによって、女性が入っていくとジビエ料理、あるいは革製品、そういった展開も非常にこれから有望されるということです。ぜひそういう興味のある、あるいは関心のある女性の方をターゲットに、また広げてもらいたいと思います。

体力が狩猟には必要なんですけども、女性には不向きというふうに従来はあったそうなんですけども、最近はやっぱり先ほどのスマートフォンじゃないですけども、ITの活用だとかあるいは軽量なものだとかいろいろあるそうなので、その辺の拡大策の中で研修をして広げていただきたいと思います。これは要望であります。よろしくお願ひしたいと思います。

耕作放棄地の課税のほうにさせていただきます。

今回、先ほどの答弁では、ないというふうにありましたけれども、意向調査等を受けた農家というのはあるんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

斉藤商工農林水産課長。〔商工農林水産課長 斉藤 孝君登壇〕

商工農林水産課長（斉藤 孝君）

新たな課税強化につきましては、農業支援センターにおけます集落農業懇談会、またあるいは農業委員会が発行します農業委員会だよりで、この課税強化についてはお知らせをしまいできてるところでございます。議員の質問の中にもございましたように戸惑いというのが言われておりますけども、確かに非常にわかりづらい、理解しづらい部分があるかというふうに考えております。まだまだ周知をし、お知らせしていかなきゃならんというふうに考えております。これは農業委員会が毎年1回、現地確認をして遊休農地の確認をし、その後に遊休農地と確認できた方々に、今後どうされるんですかという調査内容をさせていただいて、その意向によって、場合によっては課税が強化されますよという制度でございます。

ちなみに昨年でありますけども、これは農業委員会の現地調査じゃなくて、市の農業サイドのほうで持ち合わせているデータによりまして遊休農地化しそうな方々に意向調査をさせていただきました。約220人ほどございました。そのうちの半分が、やはりまだ制度の周知不足ということで、回答が重立った回答になってきてないという実態もございましたし、農地中間管理機構に農地を貸し付けますよという回答も出てきておるところでございます。冒頭申し上げましたように、やはりまだまだ農家の皆さんへの周知が足りないところを感じておりますので、今後、もっときめ細かく説明をしまいたいというふうに考えています。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番(田中立一君)

私も耕作放棄地の課税ということで、耕作放棄地という言葉を使っていたんですけども、説明の中では、遊休農地というふうになる。遊休農地と耕作放棄地というのは、イコールなんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

齊藤商工農林水産課長。〔商工農林水産課長 齊藤 孝君登壇〕

商工農林水産課長(齊藤 孝君)

私どものほうで遊休農地として捉えておりますのは、1年以上耕作されず、かつ今後も耕作される見込みがない農地というふうな定義づけで把握しております。単なる耕作放棄地とどう違うのかというところなんですけども、期間の捉え方、それから今後の利用見込みの捉え方が違うんだろうというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

田中議員。

7番(田中立一君)

先ほどの説明の中での課題として、まだ周知していかなければいけないということは話ありましたが、懇談会というのは、かなり開催数というのはあるわけなんですか。

また、参加状況というのは、どんなぐあいなんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

齊藤商工農林水産課長。〔商工農林水産課長 齊藤 孝君登壇〕

商工農林水産課長(齊藤 孝君)

地域農業懇談会は年2回、これは当課のほうで主催をしております懇談会が2回でございます。そのほかに農協さんが農家組合長会議等で開催されている懇談会もございます。会場は約13会場でありまして、ここ二、三年やっぱり農業の政策的なものが変わりますので、きめ細かく回数を重ね、説明はしている状況ではありますけども、やはり私どもが期待するほどの参加者が多くないというところは、どのように工夫していけばいいか課題として捉えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

田中議員。

7番(田中立一君)

当市では、余り対象となる農家は、この件に関してはほとんどないというふうに聞いていましたけれども、今後の展開の中で、全てこういった集積というものが農地の中間管理機構を通すケースと通さないケースとどうしても発生してくるんじゃないかと。今後、これからの当市の見込みとしては、どのようになっていくのか。中間管理機構を通すと税の軽減措置がある、その辺の状況の把握、農家のほうはされているのかどうか、その辺はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

齊藤商工農林水産課長。〔商工農林水産課長 齊藤 孝君登壇〕

商工農林水産課長（齊藤 孝君）

農地中間管理機構が設立された当初は、非常にやはり機構に集まる農地が少のうございました。これは全国的な傾向でございます。今年度に入りまして、その面積がかなりふえてきております。今、議員言われますように課税上の問題もさることながら、農地を集積することによって地域にまた交付金が出るメリットもございます。そのようなことも、我々地域に入りまして説明をしてきた成果が農地の集約・集積化が進み、また農地中間管理機構に農地を出すというケースがふえてきているというふうに捉えております。

今、新潟県の場合には、農地の貸し手、受け手のある程度のマッチングをしたものを農地中間管理機構に出しておりますので、そのマッチングにつきましては、やはり当課あるいは地元の農業委員の皆さんにもお力をいただいたマッチングの効果が出てきているんだらうなというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

次に、4番目の権現荘の経営計画について伺います。

先ほど収支状況について答弁をいただきましたけれども、ことしの28年度に関して、4月から7月末現在では、宿泊者数は1,064人の減、日帰り客が1,783人の減、今9月の、きょうは6日ですか、8月の目標があるわけなんですけれども、見通しとしては、もし数字が出ていたら8月の状況をお知らせ願いたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

詳細については、また後ほどお答えしたいと思いますけれども、私、手元で計算しましたら、予算に対して大体15%減ぐらいの実績でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

15%の減というのは入込客数が減なのか、宿泊、日帰り。それか黒字の収支のほうが減なのか、聞いているのは収支と聞いているから恐らく収支のことかなと思ってるんですが、いかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

失礼しました。売り上げベースでございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

示されている資料では、4月から8月までは、じゃあ全て目標の数値からは全部、減になっているわけですね。ということで、この辺について予算審査のときではいろいろと説明をいただく中でこの数字を目標に掲げて説明をされましたけれども、上半期は、少なくとも8月までは全部下回っていると。目標の設定についてはどのように考えていますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

月々の目標につきましては、これは3月の定例会の予算審査特別委員会のときに、年間12カ月でトータルでということが、まずございまして、それを12カ月に案分して、それぞれ張りつけた収支というものをつくって皆さんの資料にお配りしたわけですけれども、それを目標値として月々、収支の状況を比較しているということでございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

支配人の、存続するかしないかの判断において、7月末までの目標が設定されましたわね。その説明もやはり今の説明と合うわけなんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

支配人の、10月1日以降どうするかという評価の基準になった4月から7月までの期間の、その金額についても今申し上げました28年の12分割したものの4月から7月までという表で拾った数字を目標値にして計算しております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

単純に12分割したような印象を受けるわけなんですけれども、過去のデータの中で各月の収入、あるいは入込客数等を算出したんじゃないというふうに言われるわけですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

1 2 分割というのは、計算機で割った 1 2 ではなくて、それぞれの実績に合わせた加重をつけて、それぞれに料をつけているということでもあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7 番（田中立一君）

では、上半期は予想がつくかと思うんですけども、今後の予約状況、あるいは企画等において最終的にそのような数字になっていくように、今、頑張っていると。あるいはそのようにしていると。その見込みというのはあるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

ただいま市長の回答にもありましたとおり、上半期の状況を見て、下半期、6 カ月間の見込みを立てていきたいというふうに考えておりますので、ただ状況は、非常に厳しい状況になっているということだけは認識しております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7 番（田中立一君）

ちなみに 9 月、10 月の予約状況というのはどんなでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

手元のところには、まだそこまでの詳細の予約状況は入っておりません。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7 番（田中立一君）

私らも非常に、これについては関心があるんですけども、所長は予約状況については関心がないんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

関心がないわけではありませんけれども、正確な数字というのがなかなか難しいということで、ある程度、予定であれば今現在どうかということは調査させることはできますのでお答えしたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

ある程度、経営ということを考えていくと今現在の収支、状況を見て、今後の対策を立てていかなければなりませんし、今わかっている範囲の資料の中でどのように改善していくかという努力をしなければいけないわけですね。それを今されていないような印象を受けてしまうんですけども、いかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

目標値もございますし、今現在の置かれた状況というのは、承知しておりますけれども、今また支配人の10月1日以降の処遇が、もう再雇用しないという状況も見えてきました。そういったときにどういうふうな状況になっていくかというのは、もうちょっと詳細に、私たちも状況を調べていかないと、ちょっとどういう結果になっていくのかというのがなかなか見えてこないということでもあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

やはり企画というのは、もう夏のうちに秋・冬の企画を考えていくのが普通、商売をしてれば当たり前なんですけれども、それを立てるんであっても今現在の状況をただ単に厳しく受けとめてるだけじゃなくて、もう毎月毎月、赤字で目標を下回ってるわけですから、じゃあどのようにしたらいいかという対策は、既にできていなきゃいけないわけですし、そのための資料とか情報というもののは持ってなきゃいけないと思うんですけども、それはいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

これは現場で、まだ支配人は9月末まで任期ございますので、今後の秋ですかね、そういったプロモーションといいますか、どういった企画で秋のお客をつかんでいくのかということは、協議をしていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

支配人交代するのは、10月からですわね、9月いっぱいまで。それから、これからの考えを検討していくと。遅過ぎませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

いつも秋については、四季のプランの中でノドグロですとか、またカニについて集中的に売ってくというふうにやっておりますので、そういうことをことしもやっていくんだらうというふうに考えておりますし、また8月中に関西のほうですけれども、エージェントさんが旅行契約を結びたいということでお話がありました。こういったところを契約を結ぶ中で、関西から誘客をするように協議をして進めていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

ちょっとあれかもしれませんが、このまま毎月毎月、目標設定を下回っていく可能性というものをどうしても今の答弁だと拭いきれないんですけれども、もしもそうなっていった場合は、どのようにこれから対策を考えていくのか。その辺のことも合わせてどのように対応を立てていくのか、もう今からやっていかなきゃいけないんじゃないかと思うわけですよ。いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

おっしゃることは、非常にもっともでありますし、このまま落ちていくのをただ見ているというわけにはいけないと思いますので、また全庁的にいろんなアイデアをもらう中で、権現荘の売り上げを伸ばすためにどんなことができるのか。また、いろんなアイデアをもらいながら進めていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

1つのあれとして、幾ら払ったかは、あれなんですけども、経営診断の報告書でいろんな指摘はされておりますけれども、営業の改善課題として権現荘の経営診断報告書、稼働率のアップが挙げられております。非常に平均よりも少ない数字、数字言おうと思ったけど時間がないのでやめとき

ます。この稼働率の現状に対して、今後のアップに対しては、どのように考えていますでしょうか。わからないかな。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

報告書の中に稼働率が低いと、アップしなければいけないというのがございました。私たちもそのことは認識しておりますので、先ほど申し上げました関西系のエージェント、旅行社との新たな事業の展開、またほかにも平日対策ということでもっと多くの業者さんと提携できればいいなというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

今の答弁またいろいろと聞きたいんですけど、ちょっと先行かせてもらいますね。

今の支配人は、アクティブシニア層をターゲットにして消費単価を上げているというのが、前に答弁でありました。これも稼働率アップに、この高級路線、この方針としては権現荘として合っていると思っておりますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

アクティブシニア層の概況ですけれども、大体65歳から70歳ぐらいまでの年齢的の幅の中で健康であり、車を持っているんなレジャーに興味を持っている方々ということで、こういった方々につきましては、必ずしも土曜とか日曜とかにこだわらないで月曜日でも水曜日でも動けるという方々という認識のもとに、こういった方々においしい日本海の料理を食べていただくという、そのセールスをかけていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

それが稼働率アップにつながるかどうか。権現荘の本来の存在意義と照らしてどうか。この夏、帰省客の中でよく聞かれたんですけども、権現荘を以前利用されて、帰省客ですね、2泊、3泊したけども、ことしは宿泊単価が高くなっていて1泊で帰ったという声をたくさん、私は聞きました。あわせて、その辺の情報というのは、あるいはその辺の認識というのはいかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

今、客室のほうは、昔の状況から見ますと本館をやめ、またリニューアルによってレストランの部分の部屋がなくなるということで、客室が非常に数少なくなっておりまして、30、29ぐらいの客室の中で営業をやっているということがあります。

また、昔の7,500円の1泊2食であるとか、そういう時代から今、変化して、大体、平均で1万3,500円ないしは1万4,000円ぐらいの料金設定の中でお客さんに営業をかけているというのが実態であります。そういった中で、この4月にも平均で600円ほどの料金を値上げをさせていただいたところでありまして、これは先ほど言ったコンサルタントの結果、診断書の中にもありますが、売り値がまだ安いのではないかと表現があって、私も着目したんですけども、まだお客様に対して料金のところについては、まだ少し考えようがあるのかなというふうに考えております。料金の高い低いは、個人差がございますので、何とも申せませんが、できればこちらからは妥当な金額で営業をかけていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

聞いているのは、この路線が稼働率アップにつながっているのかどうか、権現荘の存在意義、本来の目的と照らして、その辺は合ってるのかどうかということを知りたいんですが。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

まず、稼働率ですけども、これは昔の2万5,000人来ていたころの状況とは、今の状況は稼働率は変わってきております。なるべく少ない金額の人数の中でも収支採算を合わせていきたいという新たな戦略の中で取り組んでいるものであります。

それと条例上の目的といいますか、そことどうかということですけども、これは宿泊については交流人口の拡大ということであって、その中では地元のおいしい魚を召し上がっていただいて、リピーターになっていただいて繰り返し来ていただきたいというところの部分では、そんなに外れていない政策なのかなというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

地元のそれを押し上げているのが、ノドグロや毛ガニ、ズワイガニ、地元の、果たして物でいつてるのかどうか、ちょっと疑問の残る内容だと思うんですが、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

できるものであれば能生漁港で揚がった魚だけでやっていきたいという気持ちはあるんですが、その魚種だけでは1年間を賄うことがやっぱりできない。

また、お客様のニーズと申しますか、そういったこともありますので、売れる魚ということで着目していくとどうしてもそういうことも起きるといふことでもあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

食材の原価のところで聞こうと思ったんですけども、今、ノドグロとか毛ガニ、それからズワイガニという非常に高価な食材を市外から調達している。理由は、今おっしゃったわけなんですけれども、こういったことについて、市内の業者に対しての見積もり依頼とか問い合わせというのは、どのようにされていますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

お魚であれば、実はあそこの競り場の権利も、実は権現荘持っておりますので、そこへ参加して、直に仕入れるというようなことをやっております。

また、特殊なノドグロ等であれば、これは戦略的なものですので、今、市外のほうから仕入れております。ただ、これについても市内の業者にも確認しましたが、上越の業者から買ってるほうが値段は高いのではないかというふうな回答がありましたのでお伝えいたします。

もう一回しますが、上越から仕入れたノドグロの値段のほうが地元のものよりも安いということで、地元の業者がそう言ったというのは聞いております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

地元の業者に見積もりを出したというわけじゃないということですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

これはペーパーで見積書という形でとったというものではなくて、情報としてどうですかと聞いたときに上越のが安いねという回答が返ってきたというものであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番(田中立一君)

市内にもいろんな業者がありますし、市場もあります。ぜひ問い合わせをした上でやるべきじゃないかと思うんですが、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長(原 郁夫君)

鮮魚以外にもたくさんの仕入れがございまして、この4月以降は、3月定例会で地産というのが地元で消費してもらいたいということでありましたので、うちの振興係長のほうから現場のほうに地元で仕入れられるものについては、業者を紹介して連絡をとって、安いなり条件が合えば市内の業者に変更してもらうように指導をしたというところがあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

田中議員。

7番(田中立一君)

どうも答弁が聞いていることと少しあれなんですけど、そういう見積もり依頼だとか、それぞれの市内にある業者に対して働きかけをしたかということ聞いてるんですけど。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長(原 郁夫君)

1点、市外の業者から市内に変わった食材が1つありまして、肉類、これ上越の業者だったんですけども、これが4月から市内に切りかわっております。かなり高額で、27年の状況で大体800万ぐらいの仕入れがあったものが市内のほうに業者が切りかわってるという実績ございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

田中議員。

7番(田中立一君)

ノドグロや毛ガニやズワイガニとわざわざ名前言うてるんですわ、こればかりやっているとどんどん時間がなくなっていくので、ぜひ市内業者にもいろんな見積もりを出してもらいたいと思います。

ちょっと1点確認させてもらいたいのが収支のところなんですけれども、内部監査制度の実態報告書では、収入は発生主義、それから支出は現金主義を採用していると。月別の収支が作成できていないと。こういう業界は、発生主義を採用するということになってるんですけど、現在は会計処理どのようになっていますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(倉又 稔君)

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

支出のほうの現金主義につきましては、まだ公会計のものが生きておりますので、支払いについては現金主義をまだ使っております。完全に両方とも発生主義には移行しておりません。

ただ、数値の確認ということでございますが、この4月から日計表をつけておりますので、そちらの月々の入りと出、実際のどれだけの債権・債務があるかということは、日計表の中で確認できるようになっております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

この現金主義と発生主義、混同していて、今までいろんな資料いただいたわけなんですけれども、収支の状況というのは、これまで全部正確だったのかなというのが、ちょっと単純に思うわけなんですけれども、それはどうなんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

公会計の部分と企業会計的な部分との説明をさせていただきますけれども、権現荘の特別会計では、公会計ということで先ほど能生事務所長が説明したような形で収入と支出の会計処理をいたしておりました。それでは毎月の的確な収支が把握できないということで、この4月からは日計表、それから毎月の収支月報という形で速報値であったりしますけれども、年間の、例えば委託経費等も毎月に振り分けて収支を管理するという形で、公会計とは並行的にそういう毎月の収支の管理をする。その取り組みをすることによって毎月々の収支の状況把握をし、翌月の改善につなげていくという取り組みを、この4月からは明解に進めているところであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

ということは、予算審査の3月のときは、収入が発生主義で支払いが現金主義。指摘されてるように正確な収支が把握できないという、そういった資料を出していたというわけなのですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

総務部長（金子裕彦君）

公会計におきましても年度末、年間を通じての収支は明らかになりますので、それについては平成27年度の3月時点で収支を報告させていただいてるということであります。毎月々の収支の状況把握というのが、公会計の今までの状況ではできていなかったということであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

結局、正確な収支というのは、今4月以降でないと言われていないというふうに受け取っていいんですか。今の説明だとちょっとよくわからないんですけど、私には。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

総務部長（金子裕彦君）

公会計においても年度末の決算を結ぶ段階で、年間の収支というのは明らかになります。それを議会のほうにもお示しをいたしておりました。毎月々の収支という状況では、公会計の段階では先ほど言っております現金は発生主義、それから支出のほうは現金の支払い主義なものですから、時点がずれるというような形で、正確な毎月々の収支把握が公会計のときにできていなかったの、それとは別に今回は、並行的に企業会計的な視点での収支もあわせて別途やって把握するようにしているということでありませう。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

ちょっと先に行かせてもらいます。

10月以降の支配人については検討中と、金曜日にもそういう答弁がありましたけれども、もし答弁できるのなら教えてもらいたいんですけども、総務文教常任委員会の開催日というのは今月の14日、そのときに考えを示されるということなんですけれども、もしも募集するとなれば、それから募集していくということになるんですか。それとも募集というのはないのかどうか、その辺の情報というのはどうなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

副市長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

今のところ募集をしないということで考えております。14日、15日の総務文教常任委員会のときには、きちんと報告をしたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

市民の間でも10月以降どのようになるのだろうか。権現荘の体制はどのようになるのか。非常

に関心もあるし、心配もしておるわけなんですけれども、募集を行わないということになると、また選択肢が随分狭まってくるわけです。恐らく今聞いてもなかなか答えないのかもしれませんが、経営計画の見直しの中で指定管理者制度へ移行することが、従来は、以前は平成30年の4月から、それが1年前倒しということは、平成29年の4月からというふうに理解していいんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

総務部長（金子裕彦君）

先般の総務文教常任委員会でもお答えいたしましたけれども、今、田中議員がおっしゃるように当初の段階では、平成30年度のときに指定管理を導入したいということでありましたが、29年度中のできるだけ早いうちに指定管理に移行するよう、現在、庁内での準備・検討作業を進めておるところであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

その方向性というのもあわせて総務文教常任委員会の14日に話をされる予定でしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

そのようにいたしたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

改めて何うんですけれども、前倒しした理由というのをお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

3月の議会の中でも議員の皆様からいろいろな権現荘の運営における問題点等をご指摘をいただいたところであります。そのような状況も踏まえて、できるだけ民間的手法を入れて指定管理の導入を早くすることによって、いろいろな問題点についても改善を図るべく、また行政としても指定管理をできるだけ早いうちに入れたいということで進めてまいりました。リニューアル後、2年間の

収支の状況を見てということでありまして、1年間の収支状況を見る中で、できるだけ早めていきたいというようなことで前倒しすることにいたしましたものであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

次に、宿直に使われた客室、あるいは権現荘の修繕予定なんですけれども、やはりいろんな市民とお話ししても特別室を宿直室に充てるのはおかしいという声が非常に多く聞かれるし、またそういった事実をお話しすると大変驚かれる。8月12日の全員協議会で、その特別室をスタッフルームにするという発言がいきなりあったわけなんですけれども、金曜日にも一般質問の中にもありましたが、これは決定なんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

まだ決定はしておりません。いろんな部屋をまだ検討しているということでありまして。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

その特別室の入り口には、これ金曜日の中にもありましたけれども、スタッフルームの札が出されて張ってあるわけですね。これはご存じかと思うんですけれども、誰がつくって誰がいつ張ったものか、いかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

権現荘の職員のほうでスタッフルームということで、客室のままでは、またいろいろ誤解を生みますのでスタッフルームの表示をしたということでありまして。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

もうあそこがスタッフルームの既成事実のような印象を受けてしまうわけなんですけれども、能生事務所としては、それを知ったのはいつですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

3月定例会のときでございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

3月定例会という随分前になるわけなんですけども、そのころから使っていたと。スタッフルームとして札を張っていたということですか。それを聞いて、所長としては注意をしなかったんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

スタッフルームとして使ったのが3月ということではありませんで、そういうふうに使ってる事実を認知したのがそうであるということでもあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

私が最初聞いたのは、スタッフルームの札を張ってあるのを知ったのはいつかということなんです。それについていつ知ったかということと、それを聞いて黙認してるのか、それとも指示してるのか、許可をしたのか、注意したのか、その辺のことを聞いてるんですが。

議長（倉又 稔君）

暫時休憩します。

午前11時23分 休憩

午前11時24分 開議

議長（倉又 稔君）

休憩を解き会議を開きます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

スタッフルームの表示は、6月の23日以降ということでございます。

また、それについては庁内でもいろいろ協議がありまして、私自身もそこにスタッフルーム、使わない日が非常に多いもんですから、そこに当面やるのはやぶさかでないということで承認をした

ものでございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

注意はしなかったわけですね、許可したわけですね。

市長に伺いますけども、市長は、この特別室を支配人が使用していたのを知ったのは、やはり3月なんでしょうか。それを知ったらどのように思われて、どのような指示を出されたんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

副市長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

スタッフルームにつきましては、3月定例会以降、4月か、もしくは5月ですけども、私が能生事務所等と打ち合わせする中で、もしそういうふうに関係泊まってるならば、そのときはスタッフルームにすべきでないかと、そういったことで申し上げました。ただ、私はその時点では、まだそこが特別室だというのは聞いてなかったもんですから、ただ一般の普通の部屋だということで誤解をしたということになります。その辺は大変まずかったと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

例えば特別室とわかったら、じゃあまずいと思ったというふうなニュアンスも受け取れるわけですけども、そのように知ってから、じゃあどのような指示を出されました。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

副市長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

特別室とは思ってなかったんですけども、その後、議会の総務文教常任委員会等で特別室だということでも聞きまして、ちょっと私もびっくりしてるところであります。それにつきましては、今後、新しい支配人といいますか、小林支配人にかわる者を早く決めて、その辺も含めてきちんとしていきたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

最初の答弁で騒音の防止工事をするような話だったんですけども、騒音防止工事はするんですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

議会のほうからも、この部屋というのは特別室なので、部屋として使うべきじゃないかと。スタッフルームというのは不適当であるというご意見をいただいていたもんですから、ただ、騒音があるということはもう認知済みでございますし、私も聞いたことがありますので、この騒音をどうするかということで、今は改修業者、また、そのこの1階の配管の専門業者に聞いて見積もりを上げてもらいたいと。どうすれば静かになるのか、それはコストは幾らかかるのかというのを、今、算定させているところであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

騒音の元凶である場所は、下の厨房ですわね、レストラン。その時間帯だけ、お昼だけなんですよ、今はね。朝は使っていません。なので、チェックインまでの間にやめてしまえば十分に静かなんじゃないかと思うんですけども、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

私が聞いておりますのは、まず空調のコンプレッサーの音、それがまた地下にそういう部屋がありますので、機械室がありますので、そこから上ってくるのが、コンプレッサー稼働してればずっとサーモスタットで入ったり切ったりする状況のときに音がするというのが、まず1点。それと真下の厨房の換気扇の音ということで、これは夜になれば掃除が終わって、とめれば音はしませんけれども、朝は5時から準備ということで職員が入って、換気扇はもう回してしまうということで、寝てらっしゃる方は、5時からその騒音を聞くということでございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

あと3人いたわけですけども、3人の配置がフロントと厨房、結構サービスのほうも残業長かったんですけども、そちらの配置というのは考えてますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

4月以降、3名の増員ということでやっておりますけれども、結果的には、厨房のほうは2人、それとフロント1名ということになっております。サービスについては、なぜかということですが、一応、シフトの仕方、また働き方の見直しによって、これは工夫によって、その時間数を下げられるのではないかなということで支配人と相談して現場対応でやってるというところがございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

労働基準監督署の是正勧告の中で、休日労働の割り増し賃金の不足額がありました。15名に9万362円の支払い、8月21日に支払われたんですが、どのように支払われ、対象者がどのように説明をしたか、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

原能生事務所長。〔能生事務所長 原 郁夫君登壇〕

能生事務所長（原 郁夫君）

振興係の係長のほうから状況を説明して、こういうことで支払うことになったということで説明をしております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）

田中議員。

7番（田中立一君）

早く本来の親しまれる権現荘になっていくことを期待して一般質問を終わります。

どうもありがとうございました。

議長（倉又 稔君）

以上で、田中議員の質問が終わりました。

暫時休憩します。

再開を午前11時40分といたします。

午前11時32分 休憩

午前11時40分 開議

議長（倉又 稔君）

休憩を解き、会議を再開いたします。

次に、五十嵐健一郎議員。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（倉又 稔君）